

その他事業一覧

部名称	課名称	事業名称	令和6年度 要求額 (千円)	令和6年度 最終査定額 (千円)	頁
	企画総務課	区域まちづくり事業(堺区)	36,700	36,700	1
	企画総務課	区役所フロアマネージャー設置事業 (堺区)	6,839	6,839	4
	自治推進課	地域安全推進事業(堺区)	11,391	11,316	6
	自治推進課	地域会館整備事業(堺区)	12,000	12,000	8
	自治推進課	自治会活動推進事業(堺区)	67,013	66,902	10
堺保健福祉総合センター	堺保健センター	介護予防普及啓発事業(堺区)	3,308	3,308	12
堺保健福祉総合センター	堺保健センター	健康都市づくり関連事業(堺区)	500	500	14

令和6年度 事務事業予算要求シート (1)

一般会計				要求区分	その他
				事務事業分類	A 一般事務事業
事務事業名	区域まちづくり事業 (堺区)			事業番号	211-001
担当部署名	堺区役所	局	—	部	企画総務

I. 基本情報

事業の位置付け

1	堺市基本計画 2025	施策との関連	有・無	戦略	—	施策	—
		寄与するKPI	無	取組の方向性	—	指標名	—
	堺市SDGs 未来都市計画	施策との関連	有・無	目標	ゴール(山)住み続けられるまちづくりを	ターゲット	11.3
		寄与するKPI	無	取組	地域住民のつながり強化、住民自治の推進		

2	関連計画	堺区チャレンジ (challenge)プラン			
3	事業開始年度	平成 28 年度	点検対象年度	令和 7 年度	
4	実施根拠 (根拠法令、条例等)	—			

事業の概要

5	事業の実施主体 (実施主体となる団体等)	本庁、各区、地域団体・市民			
6	事業の対象 (対象とする人や物、対象数)	堺区民	対象数	148,539	単位 人
7	事業の目的 (事業実施によりめざす状態)	区民のニーズや区域の実情などをふまえながら、区役所が主体的に区域の特性をいかした魅力ある取組を推進することを目的とする。			
8	事業内容 (目的を達成するための手段) ※スケジュール、実施方法・手段、事業規模・回数など ※国・府の基準より上回って実施した内容を具体的に記載	<p>当事業は、区が主体となって行う個別事業の総体であり、堺区の特性に適合する様々な事業を実施する。区域の歴史的・文化的資源を活用した賑わい創出を目的とした事業、地域における安全・安心の確保や防災力向上を目的とした事業などのソフト面へアプローチする事業を実施する。</p> <p>また、本庁施策との整合性を踏まえながら、年度途中でも臨機応変に対応しながら事業を進める。</p>			
9	主な支出先 (委託・補助金・負担金等)	委託業者、実行委員会			
10	公民連携・協働事業	自治会・民間事業者・大学・高校・警察・まちづくり協議会等			

II. 事業の目標

事業の成果や活動実績の測定

11	定性的な成果目標					
	区民ニーズや区域の実情などをふまえながら、区役所がより主体的に区域のまちづくり事業を推進					
	当該目標を設定した理由	区域の現状や課題、特性を踏まえながら地域の課題解決・魅力向上に向けて取り組む必要があるため。				
	目標に対する実績					
12	活動指標(成果を上げるための手段)	単位	実績 令和4年度	実績見込み 令和5年度	目標 令和6年度	
	事業実施数	事業	目標値	19	19	15
		実績値	18	18		
		達成率	95%	95%		
当該指標を選定した理由	区民ニーズや区域の実情などをふまえながら、区役所がより主体的に区域のまちづくり事業を推進するため。					
	目標値の設定根拠・算出方法	予算化している事業数				

令和6年度 事務事業予算要求シート (2)

事務事業名	区域まちづくり事業 (堺区)	事業番号	211-001
-------	----------------	------	---------

Ⅲ. 令和6年度予算要求額

事業コスト		(単位：千円)													
13	財 源 内 訳	項 目	令和2年度		令和3年度		令和4年度		令和5年度		令和6年度				
			決算		決算		決算		予算		予算要求				
		事業費 (a)	68,561		8,486		23,368		39,375		36,700				
		国支出金													
		府支出金													
		市債	33,300												
		その他 (物品売払収入)	77		70		154		37		48				
		受益者負担金(使用料、手数料等)													
		一般財源	35,184		8,416		23,214		39,338		36,652				
事業費の内訳		(単位：千円)													
14	事 業 費 内 訳	主な項目	年度		事業費		うち 一般財源		主な項目	年度		事業費		うち 一般財源	
			R5	予算	事業費	うち 一般財源		R5	予算	事業費	うち 一般財源				
		負担金	R5	予算	15,150	15,150	使用料及び賃借料	R5	予算	1,903	1,903				
			R6	予算	13,318	13,318		R6	予算	1,893	1,893				
		委託料	R5	予算	7,900	7,900	備品購入費	R5	予算	920	920				
			R6	予算	11,559	11,559		R6	予算	573	573				
		消耗品費	R5	予算	4,589	4,552	報償費	R5	予算	774	774				
			R6	予算	2,810	2,762		R6	予算	845	845				
		修繕料	R5	予算	4,500	4,500	役務費	R5	予算	777	777				
			R6	予算	2,800	2,800		R6	予算	352	352				
		工事請負費	R5	予算	2,500	2,500	その他	R5	予算	362	362				
			R6	予算	2,500	2,500		R6	予算	50	50				
債務負担行為		(単位：千円)													
15	期間	R ~ R				要求額									

Ⅳ. スケジュール

経過及び今後の展開		
16	R5まで R6 R7以降	区民ニーズなどを踏まえた事業実施

Ⅴ. 要求のポイント

17	要求のポイント	区民ニーズなどを踏まえながら、主体的に区域の特色に応じた事業を実施する。これまで実施している区民参加・区民協働による事業をさらに発展させ取り組んでいくなど、より一層、区域の特色に応じた事業を実施するために予算を要求するもの。
----	---------	--

令和6年度当初予算 区域まちづくり事業（堺区）

(千円)

No.	ソフト・ハード	新規・拡充・継続	事業名	事業概要	R6予算額	R5予算額
1	ソフト	継続	堺区魅力発信事業	インスタグラムを活用し、堺区内で撮影された写真の紹介やイベントなどを発信する。 また、堺区マスコットキャラクター「サカエル&みぞさかい」によるYouTube動画により、堺区の魅力の発信や区役所各課の手続きなどを紹介することで、堺区への関心を高め、行政サービスの向上につなげる。	1,940	3,030
2	ソフト	継続	堺区まちの魅力・賑わい創出事業	堺区内で活躍するまちづくり実践者や団体の新たな活動を支援し、さらに各々の連携を促進することで、民間主体で持続的に運営できる以下の項目に資する事業等を実施する。 (1)まちの魅力を発信し、“おもてなし”の心を育む事業 (2)まちの回遊性を高め、地域の賑わい創出に資する事業 (3)子どもの地域愛を深め、まちへの愛着と誇りを育む事業	1,489	1,000
3	ソフト	継続	堺区自転車スタート推進事業	堺区在住の幼児を対象とした「初めての自転車教室」の実施し、安全な自転車の乗り方やヘルメット着用習慣の意識付けを行う。 また、幼児期から自転車に触れる機会を提供することで、堺が誇る産業である自転車を広く発信し、堺区への郷土愛の醸成を図る。	1,715	3,630
4	ソフト	継続	堺区ブックスタート事業	乳児期から絵本に触れることで子どもに夢を与え、また、保護者から子への読み聞かせを通じて、保護者が子育ての喜びを感じてもらうためのきっかけづくりを行う。	790	1,110
5	ソフト	継続	堺区窓口サービス向上事業	「地域の総合行政サービス拠点」として、区役所の窓口機能を強化し、窓口サービスを正確・丁寧・迅速に提供することで、さらなる市民サービスの向上を図る。 また、案内表示リニューアル等、区民の利便性向上につながる取組を実施する。	4,079	1,985
6	ソフト	継続	SCOP（さかいコンダクターおもてなしプロジェクト）	堺区役所の若手職員で構成された「さかいコンダクターおもてなしプロジェクト（SCOP）」チームを中心として、一歩進んだ接客対応ができる親切でおもてなし精神にあふれた窓口職員の育成を進め、区民に信頼される区役所を実現する。 また、他課の業務理解を深めるため「堺区役所スタジール制度」を運営し、実施する。	410	494
7	ソフト	継続	堺区子ども活躍の場提供事業	吹奏楽、ダンス、スポーツなどで日々の練習を続けている堺区内の子どもたちの成果を発表する場を提供することにより、子どもの今後の励みや活躍につなげ、事業を通じた地域の人のつながりを強化する。	1,802	1,726
8	ソフト	継続	堺区子ども体験学習事業	堺区在住の子どもを対象に、堺区が誇る歴史、文化や伝統産業、先人の技術に触れ合う体験学習等を通じて、子どもが地域の魅力を改めて認識し、その良さを実感してもらおう。	1,172	
9	ソフト	継続	おもてなしサポート事業	堺への来訪者に堺区の良さを知ってもらい、安心して堺を楽しんでもらえるよう、堺区の魅力を伝えられる人材を育成し、来訪者等に優しい堺区をめざす。	932	720
10	ソフト	継続	堺区ふれあいまつり	堺区民がまつりを通じて、相互の交流と連帯感を持つことにより、区民としての意識の高揚を図り、良好な地域社会の発展に寄与することを目的に開催する。 校区推薦団体によるステージプログラムの実施と各校区の模擬店を中心に各種ブースを出展する。	9,800	9,800
11	ソフト	継続	ワクワク海験（たいけん）クルーズ	子どもが家族とふれあひながら、歴史ある堺区の家や港の魅力に触れる機会を提供することを通して、区民の郷土愛の醸成を図る。 堺区唯一の漁港「出島漁港」において、堺区の家クルージングなどの各種催事を行う。	2,500	3,000
12	ソフト	継続	堺区安全安心まちづくり推進協議会活動事業	堺警察と連携し事業所や学校園などで性犯罪被害防止等の啓発事業を展開し、女性や子どもが各種犯罪に遭わない土壌を築き、犯罪のない市民が安全・安心に暮らせる地域社会の実現に寄与する。また、公設防犯カメラの運用を引き続き実施する。	1,500	900
13	ソフト	継続	堺市堺区地域活動等支援事業	堺区における互いに助け合い、支え合う地域社会の構築に資するため、地域活動を通じて地域住民の交流を深め、その連帯感の醸成を図ることを目的として、スポーツ・文化教室を実施する。また、自治会が抱える課題に対し、校区が共に考え意見交換する、ワークショップ付きの講演会を実施し、さらに地域課題を協働して解決するアドバイザー派遣を実施する。	1,956	1,683
14	ソフト	継続	ひとり暮らし高齢者等あんしん事業	堺区高齢者関係者会議による「堺区見守りミーティング」の講師を招いて開催し、高齢者の見守り活動の取組の強化を図る。	138	171
15	ソフト	継続	堺区子育てつながるプロジェクト	さかいっこひろば、堺保健センターとの連携を中心に、地域の子育て資源やサービスを子育て家庭と有機的につなげ、子育て家庭が安心して子育てできるよう支援の充実に努める。	477	254
-	ソフト	継続	区域まちづくり推進事業	区民ニーズに柔軟に対応するため、年度途中で企画した新規事業等を実施する。	1,000	3,712
-	ハード	継続	区域環境整備事業	年度途中で発生する道路や公園の補修など、区域の環境整備等にかかる事業について、区役所予算を活用し、区長の裁量により事業所管課に対応を依頼することで、より一層住民ニーズに即した区域の環境整備の推進を図る。	5,000	6,000
					36,700	39,375

令和6年度 事務事業予算要求シート (1)

一般会計		要求区分	その他
事務事業名	区役所フロアマネージャー設置事業 (堺区)	事務事業分類	A 一般事務事業
担当部署名	堺区役所 局 部	事業番号	211-002
			企画総務 課

I. 基本情報

事業の位置付け							
1	堺市基本計画 2025	施策との関連	有・無	戦略	—	施策	—
		寄与するKPI	有・無	取組の方向性	—	指標名	—
	堺市SDGs 未来都市計画	施策との関連	有・無	ゴール	—	ターゲット	—
		寄与するKPI	有・無	取組	—	指標名	—
		現状値	—	現状値	—	目標値	—
2 関連計画		—					
3 事業開始年度		平成 18 年度	点検対象年度		令和 7 年度		
4 実施根拠 (根拠法令、条例等)		—					
事業の概要							
5 事業の実施主体 (実施主体となる団体等)	各区、民間企業						
6 事業の対象 (対象とする人や物、対象数)	堺区民をはじめとする区役所来庁者				対象数	単位	
						約15万	人
7 事業の目的 (事業実施によりめざす状態)	フロアマネージャーの設置により、「より親切・便利な区役所」の実現を図る。						
8 事業内容 (目的を達成するための手段)	<p>平日の9:00～17:00の時間帯に、来庁者に対して、笑顔での声かけや同行案内など、積極的に庁舎案内を行うフロアマネージャーを設置する。</p> <p><フロアマネージャーの具体的な業務内容></p> <ul style="list-style-type: none"> ・来庁者への笑顔でのあいさつ・声かけ ・市民課等区役所窓口の申請書等の記入補助 ・区役所内イベント等の案内 ・エレベーター操作 など <p style="text-align: right;">・来庁者の目的窓口への同行案内 ・高齢者・障害者等の介助 ・車いす・ベビーカーの貸出受付</p>						
※スケジュール、実施方法・手段、事業規模・回数など							
※国・府の基準より上回って実施した内容を具体的に記載		—					
9 主な支出先 (委託・補助金・負担金等)	委託業者						
10 公民連携・協働事業	—						

II. 事業の目標

事業の成果や活動実績の測定							
11	成果指標(目的の達成状況を測定) 来庁者アンケート調査 (案内の分かりやすさ等) による満足度	単位	%	実績	実績見込み	目標	目標 点検対象年度
				令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度
				目標値	90	90	90
					実績値	92	90
				達成率	102%	100%	
当該指標を選定した理由		案内サービスの質の向上を図るため					
目標値の設定根拠・算出方法		目標値・実績値：「案内係の説明はいかがでしたか」のうち「わかりやすかった」の回答割合					
12	活動指標(成果を上げるための手段) 対応件数	単位	件	実績	実績見込み	目標	
				令和4年度	令和5年度	令和6年度	
				目標値	87,000	89,000	75,000
					実績値	88,812	75,000
				達成率	102%	84%	
当該指標を選定した理由		より多くの来庁者に案内サービスを行うことで市民満足度の向上を図るため					
目標値の設定根拠・算出方法		令和5年度の実績見込みを受け、令和6年度の目標は令和5年度実績見込みとする。					

令和6年度 事務事業予算要求シート (2)

事務事業名	区役所フロアマネージャー設置事業 (堺区)	事業番号	211-002
-------	-----------------------	------	---------

Ⅲ. 令和6年度予算要求額

事業コスト		(単位：千円)												
	項 目	令和2年度		令和3年度		令和4年度		令和5年度		令和6年度				
		決算		決算		決算		予算		予算要求				
事業費 (a)		5,098		5,379		5,403		7,300		6,839				
13	財源内訳													
	国支出金													
	府支出金													
	市債													
	その他 ()													
	受益者負担金(使用料、手数料等)													
一般財源		5,098		5,379		5,403		7,300		6,839				
事業費の内訳		(単位：千円)												
	主な項目	年度		事業費		うち一般財源		主な項目	年度		事業費		うち一般財源	
		R5	予算	7,300	7,300	R5	予算							
14	区役所フロアマネージャー業務	R5	予算	7,300	7,300				R5	予算				
		R6	予算	6,839	6,839				R6	予算				
		R5	予算						R5	予算				
		R6	予算						R6	予算				
		R5	予算						R5	予算				
		R6	予算						R6	予算				
		R5	予算						R5	予算				
		R6	予算						R6	予算				
		R5	予算						R5	予算				
		R6	予算						R6	予算				
	債務負担行為		(単位：千円)											
	15	期間	R ~ R				要求額							

Ⅳ. スケジュール

経過及び今後の展開							
16	<table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tr> <td style="width: 15%;">R5まで</td> <td>勤務形態の変更などを検討・実施し、フロアマネージャー業務の運営について、効率的な運用を行った。</td> </tr> <tr> <td>R6</td> <td>より効果的・効率的なフロアマネージャー業務の運営をめざし、検討を続ける。</td> </tr> <tr> <td>R7以降</td> <td>より効果的・効率的なフロアマネージャー業務の運営をめざし、検討を続ける。</td> </tr> </table>	R5まで	勤務形態の変更などを検討・実施し、フロアマネージャー業務の運営について、効率的な運用を行った。	R6	より効果的・効率的なフロアマネージャー業務の運営をめざし、検討を続ける。	R7以降	より効果的・効率的なフロアマネージャー業務の運営をめざし、検討を続ける。
R5まで	勤務形態の変更などを検討・実施し、フロアマネージャー業務の運営について、効率的な運用を行った。						
R6	より効果的・効率的なフロアマネージャー業務の運営をめざし、検討を続ける。						
R7以降	より効果的・効率的なフロアマネージャー業務の運営をめざし、検討を続ける。						

Ⅴ. 要求のポイント

17	<table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tr> <td style="width: 15%;">要求のポイント</td> <td>区役所来庁者に対するアンケート結果では、フロアマネージャーの案内について「わかりやすかった」と回答した割合は、9割以上のため、市民サービス向上の面から要求するもの。</td> </tr> </table>	要求のポイント	区役所来庁者に対するアンケート結果では、フロアマネージャーの案内について「わかりやすかった」と回答した割合は、9割以上のため、市民サービス向上の面から要求するもの。
要求のポイント	区役所来庁者に対するアンケート結果では、フロアマネージャーの案内について「わかりやすかった」と回答した割合は、9割以上のため、市民サービス向上の面から要求するもの。		

令和6年度 事務事業予算要求シート (1)

一般会計				要求区分	その他
				事務事業分類	A 一般事務事業
事務事業名	地域安全推進事業 (堺区)			事業番号	211-006
担当部署名	堺区役所	局	—	部	自治推進課

I. 基本情報

事業の位置付け

1	堺市基本計画 2025	施策との関連	有・無	戦略	5.強くしなやかな都市基盤 ~Resilient~	施策	(5) 犯罪のない安心して暮らせる地域社会の実現
		寄与するKPI	有	取組の方向性	①防犯環境の整備		
	堺市SDGs 未来都市計画	施策との関連	有・無	指標名	大阪重点犯罪認知件数		
		寄与するKPI	有	現状値	1,195件(2019年度)	目標値	900件(2025年度)
		施策との関連	有	ゴール	ゴール(6)平和と公正をすべての人に	ターゲット	16.1
		取組	防犯カメラや防犯灯の戦略的な設置				
		指標名	大阪重点犯罪認知件数				
		現状値	1,195件(2019年度)	目標値	1,100件(2023年)		
2	関連計画						
3	事業開始年度			平成 12 年度	点検対象年度	令和 7 年度	
4	実施根拠 (根拠法令、条例等)						
堺市安全・安心・快適な市民協働のまちづくり条例							
堺市暴力団排除条例							

事業の概要

5	事業の実施主体 (実施主体となる団体等)						
各区							
6	事業の対象 (対象とする人や物、対象数)					対象数	単位
堺区民 (特に犯罪被害に遭いやすい女性、高齢者、児童等)、事業者、地域団体等					148,539	人	
7	事業の目的 (事業実施によりめざす状態)						
堺市民にとって犯罪のない安心して暮らせる良好な地域社会の実現をめざす。							
8	事業内容 (目的を達成するための手段)						
<ul style="list-style-type: none"> ○防犯環境の整備 ・校区自治会活動推進補助金により、地域における防犯灯・防犯カメラの整備を支援。 ・警察と連携し、全所的な観点から戦略的に整備した公設防犯カメラの維持管理を実施。 ・過去に犯罪が発生した場所や夜間通行時に不安を感じやすいと想定される場所を警察と連携して選定し、行政主導で防犯灯を設置。 ○自主防犯活動への支援 ・防犯協議会への事業補助や、自主防犯パトロール団体への防犯資機材等の支給、青色防犯パトロール活動費用や車両の安全運行に係る機器設置の補助等を実施。 ○特殊詐欺撲滅に向けての支援 							
※スケジュール、実施方法・手段、事業規模・回数など							
※国・府の基準より上回って実施した内容を具体的に記載							
9	主な支出先 (委託・補助金・負担金等)						
校区自治連合会、防犯協議会、青色防犯パトロール団体等							
10	公民連携・協働事業						
警察・自主防犯パトロール団体							

II. 事業の目標

事業の成果や活動実績の測定

11	成果指標(目的の達成状況を測定)	単位	件	実績	実績見込み	目標	目標 点検対象年度	
				令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	
				目標値	289	276	262	249
				実績値	221	276		
達成率				124%	100%			
当該指標を選定した理由		大阪重点犯罪認知件数は、「堺市基本計画2025」のKPIとなっており、当該件数の減少は、犯罪のない安心して暮らせる地域社会の実現に寄与するため。						
目標値の設定根拠・算出方法		目標値については、「堺市基本計画2025」の目標値を踏まえて設定。						
12	活動指標(成果を上げるための手段)	単位	台	実績	実績見込み	目標		
				令和4年度	令和5年度	令和6年度		
				目標値	111	111	111	
				実績値	111	111		
達成率				100%	100%			
当該指標を選定した理由		大阪重点犯罪認知件数の減少に寄与する取組であるため。						
目標値の設定根拠・算出方法		区内防犯カメラの設置台数をもとに目標値に設定。						

令和6年度 事務事業予算要求シート (2)

事務事業名	地域安全推進事業 (堺区)	事業番号	211-006
-------	---------------	------	---------

Ⅲ. 令和6年度予算要求額

事業コスト		(単位：千円)										
	項目	令和2年度		令和3年度		令和4年度		令和5年度		令和6年度		
		決算		決算		決算		予算		予算要求		
	事業費 (a)	9,240		13,734		8,050		11,159		11,391		
13	財源内訳											
	国支出金											
	府支出金											
	市債											
	その他 ()											
	受益者負担金(使用料、手数料等)											
	一般財源	9,240		13,734		8,050		11,159		11,391		
事業費の内訳		(単位：千円)										
	主な項目	年度		事業費	うち一般財源	主な項目	年度		事業費	うち一般財源		
		R5	予算				R5	予算				
14	その他報償費 (枠)	R5	予算	115	115	防犯事業補助金	R5	予算	1,941	1,941		
		R6	予算	115	115		R6	予算	1,946	1,946		
	電気使用料	R5	予算	533	533	青色防犯活動補助金	R5	予算	750	750		
		R6	予算	560	560		R6	予算	750	750		
	機械・機器等借上料 (枠)	R5	予算	5,408	5,408	青色防犯パトロール車両修繕補助金	R5	予算	300	300		
		R6	予算	5,408	5,408		R6	予算	300	300		
	その他使用料及び賃借料 (枠)	R5	予算	158	158	消耗品費 (枠)	R5	予算	7	7		
		R6	予算	158	158		R6	予算	207	207		
	自動車購入費 (枠)	R5	予算	1,900	1,900	その他	R5	予算	47	47		
		R6	予算	1,900	1,900		R6	予算	47	47		
	債務負担行為		(単位：千円)									
	15	期間	R ~ R				要求額					

Ⅳ. スケジュール

経過及び今後の展開	
16	<p>R5まで</p> <ul style="list-style-type: none"> ・「堺市安全・安心・快適な市民協働のまちづくり条例」施行。(平成21年9月) ・令和2年度から3か年で、警察署と連携・協議の上、公設防犯カメラの戦略的な整備を推進し、令和5年度からは維持管理を実施。(令和2年度～) ・防犯灯・防犯カメラ設置補助について、制度の見直しを実施し、堺市校区自治会活動推進補助金を創設。(R4年度) ・過去に犯罪が発生した場所や夜間通行時に不安を感じやすいと想定される場所を警察と連携して選定し、行政主導で防犯灯を設置。(R5年度) <p>R6</p> <ul style="list-style-type: none"> ・老朽化した防犯カメラの更新支援及び防犯灯LED化の促進のため、新たに補助金を創設する。 ・特殊詐欺対策を総合的に行うなかで、自動通話録音機の無償貸出等を実施する。 ・犯罪のない安心して暮らせる地域社会の実現をめざし、市民、事業者、警察等と連携・協働しながら、各種防犯活動や防犯環境の整備を推進する。 <p>R7以降</p> <ul style="list-style-type: none"> ・犯罪のない安心して暮らせる地域社会の実現をめざし、市民、事業者、警察等と連携・協働しながら、各種防犯活動や防犯環境の整備を推進する。

Ⅴ. 要求のポイント

17	<p>要求のポイント</p> <p>地域安全推進事業は、女性や子どもをはじめ、全ての市民にとって犯罪のない安心して暮らせる地域社会の実現に寄与するもの。公設防犯カメラの運用や青色防犯パトロール活動等の各種防犯活動を支援し、地域と警察、行政がより強固に連携・協働することで、地域安全の環境整備を進めることで、犯罪のない安心して暮らせる地域社会の実現をめざす。</p>
----	--

令和6年度 事務事業予算要求シート (1)

		要求区分	その他
一般会計		事務事業分類	A 一般事務事業
事務事業名	地域会館整備事業 (堺区)	事業番号	211-008
担当部署名	堺区役所	局	—
	部	自治推進	課

I. 基本情報

事業の位置付け										
1	堺市基本計画 2025	施策との関連	有・無	戦略	—	施策	—			
		寄与するKPI	無	取組の方向性	—	指標名	—			
	堺市SDGs 未来都市計画	施策との関連	有・無	目標	ゴール	ゴール(山)住み続けられるまちづくりを	ターゲット	11.3		
		寄与するKPI	無	取組	地域住民のつながり強化、住民自治の推進					
		施策との関連	有・無	指標名	—					
		寄与するKPI	無	現状値	—	目標値	—			
2	関連計画									
3	事業開始年度			昭和 55 年度	点検対象年度		令和 7 年度			
4	実施根拠 (根拠法令、条例等)									
堺市地域会館整備費補助金交付要綱、堺市地域会館大規模改修補助金交付要綱等										
事業の概要										
5	事業の実施主体 (実施主体となる団体等)									
各区、各校区自治連合会										
6	事業の対象 (対象とする人や物、対象数)						対象数	単位		
校区自治連合会						17	校区			
7	事業の目的 (事業実施によりめざす状態)									
地域住民の自主的な地域活動を促進するため、小学校区ごとに地域コミュニティ活動の拠点となる集会施設 (以下「地域会館」という。)の整備や大規模改修を支援することにより、地域住民の文化の向上と福祉の増進を図る。										
8	事業内容 (目的を達成するための手段)									
<ul style="list-style-type: none"> ・地域会館整備費補助金により、校区自治連合会が地域会館の新築または建替を行う際に要する経費の一部を補助。 ・地域会館大規模改修補助金により、校区自治連合会が地域会館の大規模改修を実施する際に要する経費の一部を補助。 ・地域会館建設用地については、市で調達し、無償貸付を実施。 										
※スケジュール、実施方法・手段、事業規模・回数など										
※国・府の基準より上回って実施した内容を具体的に記載										
9	主な支出先 (委託・補助金・負担金等)									
校区自治連合会										
10	公民連携・協働事業									
堺市自治連合協議会・区自治連合協議会										

II. 事業の目標

事業の成果や活動実績の測定								
11	成果指標(目的の達成状況を測定)	単位	実績	実績見込み	目標	目標 点検対象年度		
	校区地域会館の整備状況	館	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度		
			目標値	17	17	17	17	
			実績値	17	17	17	17	
達成率			100%	100%	100%	100%		
当該指標を選定した理由								
地域コミュニティ活動の拠点となる地域会館の整備状況は、地域住民の文化の向上と福祉の増進を図る指標となるため。								
目標値の設定根拠・算出方法								
区内校区数								
12	活動指標(成果を上げるための手段)	単位	実績	実績見込み	目標			
	地域会館の新築及び建替、大規模改修補助件数	件	令和4年度	令和5年度	令和6年度			
			目標値	1	1	2		
			実績値	0	0	0		
達成率			0%	0%	0%			
当該指標を選定した理由								
地域会館の新築及び建替、大規模改修に対して計画的に補助することによって、地域活動の環境整備を行い、地域住民の文化向上と福祉の増進に寄与するため。								
目標値の設定根拠・算出方法								
目標値 = 新築及び建替、大規模改修予定件数								

令和6年度 事務事業予算要求シート (2)

事務事業名	地域会館整備事業 (堺区)	事業番号	211-008
-------	---------------	------	---------

Ⅲ. 令和6年度予算要求額

事業コスト		(単位：千円)								
	項目	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度				
		決算	決算	決算	予算	予算要求				
	事業費 (a)	2,860	10,000	0	6,000	12,000				
13	財源内訳									
	国支出金									
	府支出金									
	市債									
	その他 (公共施設等特別整備基金繰入金)		10,000	0	6,000	12,000				
	受益者負担金(使用料、手数料等)									
	一般財源	2,860								
事業費の内訳		(単位：千円)								
	主な項目	年度		事業費	うち一般財源	主な項目	年度		事業費	うち一般財源
		R5	予算				R5	予算		
14	地域会館整備費補助 (大規模改修)	R5	予算	6,000	0		R5	予算		
		R6	予算	12,000	0		R6	予算		
		R5	予算				R5	予算		
		R6	予算				R6	予算		
		R5	予算				R5	予算		
		R6	予算				R6	予算		
		R5	予算				R5	予算		
		R6	予算				R6	予算		
		R5	予算				R5	予算		
		R6	予算				R6	予算		
	債務負担行為		(単位：千円)							
	15	期間	R ~ R			要求額				

Ⅳ. スケジュール

経過及び今後の展開	
R5まで	<ul style="list-style-type: none"> ・地域会館整備費補助金：昭和55年度に要綱制定、令和4年度に上限額を拡充 ・地域会館大規模改修補助金：平成10年度に要綱制定、令和4年度に上限額を拡充 ・地域会館建設用地等の購入に関する要綱：平成2年度に要綱制定
16 R6	継続実施 (R5年度は希望校区なし、R6年度は1校区希望ありのため要求額変更)
R7以降	継続実施

Ⅴ. 要求のポイント

17 要求のポイント	<p>地域住民の自主的な地域コミュニティ活動の拠点である地域会館の整備を進めることにより、地域住民の文化の向上と福祉の増進に寄与している。また、地域会館は災害時等の避難場所にもなりえる施設であり、市民の安全・安心に必要不可欠なものであるため、施設の整備や改修等を適切に行政が支援することで、住民が安心して活動できる環境を向上する。</p> <p>※財源には全額「公共施設等特別整備基金」を充当。</p>
------------	---

令和6年度 事務事業予算要求シート (1)

一般会計				要求区分	その他
				事務事業分類	A 一般事務事業
事務事業名	自治会活動推進事業 (堺区)			事業番号	211-009
担当部署名	堺区役所	局	—	部	自治推進課

I. 基本情報

事業の位置付け

1	堺市基本計画 2025	施策との関連	有・無	戦略	5.強しなやかな都市基盤 ~Resilient~	施策	(5) 犯罪のない安心して暮らせる地域社会の実現
		寄与するKPI	有	取組の方向性	① 防犯環境の整備		
	堺市SDGs 未来都市計画	施策との関連	有・無	指標名	大阪重点犯罪認知件数		
		寄与するKPI	有	現状値	1,195件(2019年度)	目標値	900件(2025年度)
		有・無	ゴール	ゴール(1)パートナーシップで目標を達成しよう	ターゲット	17.17	
		有	取組	地域住民のつながり強化、多様な主体の協働の促進			
		有・無	指標名	—			
		無	現状値	—	目標値	—	

2	関連計画	—			
3	事業開始年度	昭和 51 年度	点検対象年度	令和 7 年度	
4	実施根拠 (根拠法令、条例等)	堺市自治会活動推進補助金交付要綱等			

事業の概要

5	事業の実施主体 (実施主体となる団体等)	各区、各校区自治連合会			
6	事業の対象 (対象とする人や物、対象数)	校区自治連合会等 (自治会活動を推進している団体)	対象数	単位	
			17	校区	
7	事業の目的 (事業実施によりめざす状態)	自治会活動をはじめとする地域活動を支援することにより、地域の結束力の強化を図り、市民参加・市民協働による明るく住みよい、安全な地域コミュニティの形成や、住民相互の共助による災害に強い地域社会の実現に向けた各種取組の活性化を図る。			
8	事業内容 (目的を達成するための手段) ※スケジュール、実施方法・手段、事業規模・回数など ※国・府の基準より上回って実施した内容を具体的に記載	<p>○自治会活動のより一層の振興・充実を図るため、「校区自治会活動推進補助金」等による支援を実施し、自治会が地域の実情に応じて柔軟に活動を行える環境の整備を推進。</p> <p>○犯罪のない安心して暮らせる良好な地域社会を実現するために防犯灯の電気料金支援を実施。</p> <p>○自治会活動に安心して取り組める環境の整備を推進するために自治会施設賠償責任保険補助金を支出。</p>			
9	主な支出先 (委託・補助金・負担金等)	堺市自治連合協議会・校区自治連合会			
10	公民連携・協働事業	自治会			

II. 事業の目標

事業の成果や活動実績の測定

成果指標(目的の達成状況を測定)	単位		実績		実績見込み		目標	
			令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度		
11 自治会加入率	%	目標値	59	60	54	54		
		実績値	56	54				
		達成率	95%	91%				
当該指標を選定した理由		自治会組織への加入率は、市民協働・市民参加による地域活動の活性化をはかる客観的な指標となるため。						
目標値の設定根拠・算出方法		自治会加入率の減少傾向を踏まえ、現状の実績値を目標値に設定。※R6年度の目標値より算出方法を変更。						
12 活動指標(成果を上げるための手段) 自治会活動の推進に資する各種活動の実施回数	回		実績		実績見込み		目標	
			令和4年度	令和5年度	令和6年度			
		目標値	28	37	37			
		実績値	37	37				
		達成率	132%	100%				
当該指標を選定した理由		自治会活動の実施は、地域の結束力の強化や、自治会加入の促進、各種取組の活性化に寄与するため。						
目標値の設定根拠・算出方法		目標値 = 前年度実績値						

令和6年度 事務事業予算要求シート (2)

事務事業名	自治会活動推進事業 (堺区)	事業番号	211-009
-------	----------------	------	---------

Ⅲ. 令和6年度予算要求額

(単位：千円)												
事業コスト												
	項目	令和2年度		令和3年度		令和4年度		令和5年度		令和6年度		
		決算		決算		決算		予算		予算要求		
	事業費 (a)	49,182		44,239		58,458		65,453		67,013		
13	財 源 内 訳	国支出金			2,930							
		府支出金										
		市債										
		その他 ()										
		受益者負担金(使用料、手数料等)										
		一般財源	49,182		41,309		58,458		65,453		67,013	
(単位：千円)												
事業費の内訳												
	主な項目	年度		事業費	うち 一般財源	主な項目	年度		事業費	うち 一般財源		
		R5	予算				R5	予算				
14	事 業 費 内 訳	校区自治会活動推進補助金	R5	予算	42,509	42,509	消耗品費 (枠)	R5	予算	0	0	
			R6	予算	42,941	42,941		R6	予算	111	111	
		区自治連合協議会活動補助金	R5	予算	575	575		R5	予算			
			R6	予算	575	575		R6	予算			
		認定防犯灯電気料金支援金	R5	予算	21,798	21,798		R5	予算			
			R6	予算	22,932	22,932		R6	予算			
		自治会施設賠償責任保険補助金	R5	予算	467	467		R5	予算			
			R6	予算	350	350		R6	予算			
		通信運搬費 (枠)	R5	予算	104	104		R5	予算			
			R6	予算	104	104		R6	予算			
		(単位：千円)										
		債務負担行為										
15	期間	R ~ R				要求額						

Ⅳ. スケジュール

経過及び今後の展開							
16	<table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tr> <td style="width: 15%;">R5まで</td> <td> <ul style="list-style-type: none"> ・令和4年度に、既存の自治会活動に対する複数の補助制度を統合し、「校区自治会活動推進補助金」を創設。 ・地域の意見を踏まえ、令和5年度に「校区自治会活動推進補助金」の運用について、区分間流用額の上限を10%から30%に引き上げる等一部見直しを実施。 </td> </tr> <tr> <td>R6</td> <td>継続実施</td> </tr> <tr> <td>R7以降</td> <td>継続実施</td> </tr> </table>	R5まで	<ul style="list-style-type: none"> ・令和4年度に、既存の自治会活動に対する複数の補助制度を統合し、「校区自治会活動推進補助金」を創設。 ・地域の意見を踏まえ、令和5年度に「校区自治会活動推進補助金」の運用について、区分間流用額の上限を10%から30%に引き上げる等一部見直しを実施。 	R6	継続実施	R7以降	継続実施
R5まで	<ul style="list-style-type: none"> ・令和4年度に、既存の自治会活動に対する複数の補助制度を統合し、「校区自治会活動推進補助金」を創設。 ・地域の意見を踏まえ、令和5年度に「校区自治会活動推進補助金」の運用について、区分間流用額の上限を10%から30%に引き上げる等一部見直しを実施。 						
R6	継続実施						
R7以降	継続実施						

Ⅴ. 要求のポイント

17	<p>要求のポイント</p> <p>自治会活動推進事業は、市民参加・市民協働による明るく住みよい安全な地域コミュニティの形成や、大阪重点犯罪の減少、住民相互の共助による災害に強い地域社会の実現に向けた取組等の促進・活性化に寄与するため、補助金の支出等を通じて地域住民による自主的な活動を支援するもの。</p> <p>令和6年度も継続して実施することで自治会を中心に様々な分野で活発に地域活動が実践され、地域の活性化や安全安心の向上が期待される。</p>
----	--

令和6年度 事務事業予算要求シート (1)

特別会計				要求区分	その他
				事務事業分類	A 一般事務事業
事務事業名	介護予防普及啓発事業 (堺区)			事業番号	211-013
担当部署名	堺区役所	局	堺保健福祉総合センター	部	堺保健センター

I. 基本情報

事業の位置付け

1	堺市基本計画 2025	施策との関連	有・無	戦略	2.人生100年時代の健康・福祉 ～Well-being～	施策	(4) 高齢者が住み慣れた地域で心豊かに暮らし続けられる社会の実現
		寄与するKPI	有	取組の方向性	①自立支援・介護予防・健康増進の取組の推進		
	堺市SDGs 未来都市計画	施策との関連	有・無	指標名	前期高齢者の要支援認定率		
		寄与するKPI	有	現状値	2.83%(2019年度)	目標値	2.30%(2025年度)

2	関連計画	堺市高齢者保健福祉計画・介護保険事業計画 (令和3年(2021)～5(2023)年度)				
3	事業開始年度	平成 18 年度	点検対象年度	令和 7 年度		
4	実施根拠 (根拠法令、条例等)	介護保険法				

事業の概要

5	事業の実施主体 (実施主体となる団体等)	各区				
6	事業の対象 (対象とする人や物、対象数)	要介護等認定を受けた高齢者のうち非該当と決定された者等	対象数	73	単位	人
7	事業の目的 (事業実施によりめざす状態)	高齢者ができる限り自立した生活を送れるよう、要支援や要介護状態の予防 (介護予防) を図ることを目的としている。				
8	事業内容 (目的を達成するための手段) ※スケジュール、実施方法・手段、事業規模・回数など	保健センターの看護師が要介護認定の非該当高齢者等の居宅を訪問するなど、生活における問題を総合的に把握・評価し、必要な相談・指導を実施する。主に認知症、閉じこもり、うつのある高齢者に対して訪問する。訪問により、認知症予防、運動機能向上、口腔機能向上、低栄養の防止を目的とした指導助言を行う。一般高齢者ならびに要介護状態の予防に効果が認められる対象者については一般介護予防事業 (複合型介護予防教室、げんきあつぷ教室等) につなげる。複合型介護予防教室参加者のうち要介護状態に陥る可能性がある参加者への個別支援を実施している。				
9	主な支出先 (委託・補助金・負担金等)	—				
10	公民連携・協働事業	—				

II. 事業の目標

事業の成果や活動実績の測定

11	成果指標(目的の達成状況を測定)	単位	実績	実績見込み	目標	目標 点検対象年度
			令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度
			目標値	240	320	320
	複合型介護予防教室参加延人数	人	実績値	274	320	
			達成率	114%	100%	
	当該指標を選定した理由	教室に継続的に参加することでフレイル状態に陥らないようにする。				
	目標値の設定根拠・算出方法	定員と実績をもとに算出				
12	活動指標(成果を上げるための手段)	単位	実績	実績見込み	目標	
			令和4年度	令和5年度	令和6年度	
			目標値	60	90	90
	被訪問延人数	人	実績値	86	90	
			達成率	143%	100%	
	当該指標を選定した理由	訪問により、要介護状態予防のための日常生活上のアドバイスを提案し、介護予防、健康寿命の延伸を図る。				
	目標値の設定根拠・算出方法	経年の非該当者数と実績をもとに算出				

令和6年度 事務事業予算要求シート (2)

事務事業名	介護予防普及啓発事業 (堺区)	事業番号	211-013
-------	-----------------	------	---------

Ⅲ. 令和6年度予算要求額

事業コスト		(単位：千円)										
13	財 源 内 訳	項目	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度					
			決算	決算	決算	予算	予算要求					
		事業費 (a)	2,144	61	2,737	2,870	3,308					
		国支出金	557	15	684	717	812					
		府支出金	268	7	342	358	413					
		市債										
		その他 (被保険者保険料)	579	16	738	774	878					
		受益者負担金(使用料、手数料等)										
		一般財源	740	23	973	1,021	1,205					
事業費の内訳		(単位：千円)										
14	事 業 費 内 訳	主な項目	年度		事業費	うち 一般財源	主な項目	年度		事業費	うち 一般財源	
		会計年度任用職員報酬	R5	予算	2,183	775		R5	予算			
			R6	予算	2,252	820		R6	予算			
		期末勤勉手当 (会計年度任用職員)	R5	予算	471	168		R5	予算			
			R6	予算	840	306		R6	予算			
		費用弁償 (通勤費)	R5	予算	156	56		R5	予算			
			R6	予算	156	57		R6	予算			
		消耗品費	R5	予算	60	22		R5	予算			
			R6	予算	60	22		R6	予算			
					R5	予算			R5	予算		
			R6	予算			R6	予算				
債務負担行為		(単位：千円)										
15		期間	R ~ R				要求額					

Ⅳ. スケジュール

経過及び今後の展開		
16	R5まで R6 R7以降	認知症予防、運動機能向上等を目的とし複合型介護予防教室を実施、参加した高齢者の介護予防に努めた。介護予防把握事業の一環として、要介護認定非該当者への訪問により虚弱高齢者の実態を把握し、必要に応じ介護予防教室等へのサービスへ繋げ、また、フレイルやうつ等の恐れから教室に参加困難な者に対し、生活機能の問題を総合的に把握・評価し、必要な相談・指導を実施。 継続実施 継続実施

Ⅴ. 要求のポイント

17	要求のポイント	認知症予防、運動機能向上、口腔機能向上、低栄養の防止を目的とした複合型介護予防教室を保健センターや地域に身近な公民館や施設等を活用し、実施することで、参加された高齢者の介護予防と自立支援につなげる。また、各保健センターの介護予防把握事業の一環として、要介護認定非該当者に対する訪問により虚弱高齢者の実態を把握し、必要に応じ介護予防教室等へのサービスへつなげ、フレイルや閉じこもり、うつ等の恐れがある各介護予防教室に参加困難な高齢者に対し、一定期間訪問し、生活機能の問題を総合的に把握・評価し、必要な相談・指導を実施するために必要な経費を要求する。
----	---------	---

令和6年度 事務事業予算要求シート (1)

一般会計		要求区分	その他
事務事業名	健康都市づくり関連事業 (堺区)	事務事業分類	A 一般事務事業
担当部署名	堺区役所 局 堺保健福祉総合センター 部	事業番号	211-014
			堺保健センター 課

I. 基本情報

事業の位置付け									
1	堺市基本計画 2025	施策との関連	有・無	戦略	2.人生100年時代の健康・福祉 ～Well-being～	施策	(1) 健康で長生きできる都市の実現		
		寄与するKPI	有・無	取組の方向性	③健康を支える地域社会の形成				
	堺市SDGs 未来都市計画	施策との関連	有・無	指標名				目標値	—
		寄与するKPI	有・無	現状値	—			目標値	—
		有・無	ゴール	ゴール(3)すべての人に健康と福祉を		ターゲット	3.4		
		有・無	取組	生活習慣病の啓発、対策の推進					
		有・無	指標名						
		有・無	現状値	—			目標値	—	
2 関連計画		—							
3 事業開始年度		平成 9 年度		点検対象年度		令和 7 年度			
4 実施根拠 (根拠法令、条例等)		健康増進法							
事業の概要									
5 事業の実施主体 (実施主体となる団体等)		各区							
6 事業の対象 (対象とする人や物、対象数)		堺区民				対象数	単位		
						148,539	人		
7 事業の目的 (事業実施によりめざす状態)		市民の自発的な健康増進の意識を育成し、健康の保持増進・生活習慣病の予防を図り、健康寿命の延伸をめざす。							
8 事業内容 (目的を達成するための手段)		<ul style="list-style-type: none"> ・区で実施している区民まつりと「健康フェスタ」を同時開催とする。 ・体験型健康チェックや健康相談、健康関連の啓発などを柱とした市民へ向けた健康関連の情報提供を実施する。 ・さまざまな年齢層に関心を持っていただけるよう工夫して実施する。 ・市民の健康自主活動グループに協力をいただくなど、市民目線での実施を心がけている。 							
※スケジュール、実施方法・手段、事業規模・回数など		※令和6年度は、令和5年度の開催状況の振り返りし、健康フェスタの実施内容を検討する。(令和2、3、4年度は新型コロナウイルス感染症の影響により健康フェスタは中止、令和5年度は統合移転後の健康フェスタとしては初めての開催。)							
※国・府の基準より上回って実施した内容を具体的に記載		—							
9 主な支出先 (委託・補助金・負担金等)		堺区ふれあい事業実行委員会							
10 公民連携・協働事業		—							

II. 事業の目標

事業の成果や活動実績の測定								
11	成果指標(目的の達成状況を測定)	単位	実績	実績見込み	目標	目標 点検対象年度		
	健康フェスタ参加者数	人	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度		
			目標値	0	1,000	300	300	
			実績値	0	300			
			達成率	#DIV/0!	30%			
当該指標を選定した理由		市民の自発的な健康増進の意識を育成し、健康関連の情報提供を実施することで自身の健康増進に関心を持つことができる。						
目標値の設定根拠・算出方法		健康に関する啓発や相談、健康チェックを利用した人数。令和4年度は2、3年度に引き続き中止のため目標値は0						
12	活動指標(成果を上げるための手段)	単位	実績	実績見込み	目標			
	自主活動グループ参加者数	人	令和4年度	令和5年度	令和6年度			
			目標値	0	21	22		
			実績値	0	22			
			達成率	#DIV/0!	105%			
当該指標を選定した理由		自主活動グループの活動を広く堺区民に周知することで、自主活動グループへの参加勧奨や活動意欲につながる。						
目標値の設定根拠・算出方法		目標値 = 自主活動グループ数 (22) × 1人。						

令和6年度 事務事業予算要求シート (2)

事務事業名	健康都市づくり関連事業 (堺区)	事業番号	211-014
-------	------------------	------	---------

Ⅲ. 令和6年度予算要求額

事業コスト		(単位：千円)								
13	財 源 内 訳	項目	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度			
			決算	決算	決算	予算	予算要求			
		事業費 (a)	0	0	0	500	500			
		国支出金								
		府支出金								
		市債								
		その他 (基金繰入金)	0	0	0	500	500			
		受益者負担金(使用料、手数料等)								
		一般財源	0	0	0	0	0			
事業費の内訳		(単位：千円)								
14	事 業 費 内 訳	主な項目	年度	事業費	うち 一般財源	主な項目	年度	事業費	うち 一般財源	
			R5	予算	500	0		R5	予算	
		保健センターまつり負担金	R6	予算	500	0		R6	予算	
			R5	予算				R5	予算	
			R6	予算				R6	予算	
			R5	予算				R5	予算	
			R6	予算				R6	予算	
			R5	予算				R5	予算	
			R6	予算				R6	予算	
			R5	予算				R5	予算	
			R6	予算				R6	予算	
債務負担行為		(単位：千円)								
15	期間	R ~ R			要求額					

Ⅳ. スケジュール

経過及び今後の展開		
16	R5まで R6 R7以降	すべての市民が健康で生き生きと暮らせる地域をめざし、市民自らが健康増進に主体的に取り組むための動機づけとして、健康相談、健康チェック、体力測定等で啓発普及を行う。令和5年度は実施。 ※令和2、3、4年度は新型コロナウイルス感染症の影響により中止
		継続実施
		継続実施

Ⅴ. 要求のポイント

17	要求のポイント	すべての市民が健康で生き生きと暮らせる地域をめざし、市民自らが健康増進に主体的に取り組むための動機づけとして、健康相談、健康チェック、体力測定等で啓発普及を行うために必要な経費を要求する。
----	---------	--